

一般社団法人
シェアリング
エコノミー協会

シェアリングシティ推進協議会 シェアリングシティカレッジ 第10回

2023年2月15日



公助を「共助」で補完し、サステナブルな自治体経営を考える

シェアリングシティカレッジ 第10回



デジタル田園都市国家構想総合戦略について
シェアワーカー育成プロジェクト シェアリングシティ実態調査について



2023.2.15 (水)



15:00 - 16:30

オンライン開催

3

Session

シェアリングシティカレッジ総論

シェアリングシティカレッジの目的

シェアリングエコノミー協会では、官民を挙げてシェアリングエコノミーサービスを活用し、地域課題解決に取り組む都市をシェアリングシティとして推進してきました。シェアリングエコノミーを活用して地域課題の解決や地域活性化を図る事例は、2020年度までに115地域135事例を超えています。

全国5エリアで支部を設立し、各地域で持続可能な事例を創出・展開するため、地域に根づいた人、企業、自治体と連携し、具体的な支援を行える体制を構築してきました。

2020年にシェアリングシティ推進協議会を設立し、地域課題に応じた勉強会を約40回実施し、その成果として、災害対策や関係人口創出など具体的なソリューションを提供できております。

本カレッジでは、**シェアリングエコノミー活用による官民連携事業創出事例をケーススタディとして学び、新たな事例創出を目指します。**

シェアリングシティカレッジ年間スケジュール

回	日程	時間	テーマ
キックオフ	2022/04/21	16:30-17:45	シェアリングシティカレッジ キックオフイベント
1	2022/05/30	17:00-18:30	デジタル田園都市国家構想実現に向けたシェアリングエコノミー活用
2	2022/06/15	15:00-16:30	働く場所や時間にとらわれない働き方による地域の雇用促進
3	2022/07/20	15:00-16:30	シェアリングエコノミーを活用した共助の仕組みによる災害支援
4	2022/08/24	15:00-16:30	シェアリングエコノミーで地域の関係人口を増やす
5	2022/09/21	15:00-16:30	地域内の公共施設・空き家・空き地等のシェアによる活用
6	2022/10/19	15:00-16:30	地域課題解決のためのモビリティシェア
7	2022/11/15	15:00-16:30	地域でシェアする子育て
8	2022/12/21	15:00-16:30	カーボンニュートラル実現に向けたシェアリングエコノミー活用
9	2023/01/18	15:00-16:30	シェアによる新しい観光のかたち
10	2023/02/15	15:00-16:30	デジタル田園都市国家構想総合戦略について 自治体ニーズ調査進捗 働き方プロジェクト

シェアリングシティカレッジ キックオフイベント

テーマ

「シェアリングエコノミーサービスを活用し地域課題解決に取り組むシェアリングシティの推進について」

- 日時: 2022年4月21日(木) 16:30~17:45
- 登壇者
 - 衆議院議員 デジタル副大臣兼内閣府副大臣 小林史明氏
 - シェアリングシティ推進協議会 代表 佐別当隆志
 - モデレーター: 元横須賀市長 吉田雄人



公助を「共助」で補完し、サステナブルな自治体経営を考える

SHARING ECONOMY EDUCATION UNIT

シェアリングシティカレッジ キックオフイベント

 衆議院議員 デジタル副大臣兼内閣府副大臣 小林 史明	 シェアリングシティ推進協議会代表 (株) アドレス 代表取締役社長 佐別当 隆志	 Global Government Relations (株) 代表取締役 (元横須賀市長) 吉田 雄人	 シェアリングシティ推進協議会 事務局長 兼 書記
---	---	---	---

目 シェアリングエコノミーサービスを活用し地域課題解決に取り組むシェアリングシティの推進について

📅 2022.4.21 (木) 🕒 16:30 - 17:45 オンライン開催

シェアリングシティカレッジ 第1回

テーマ

「デジタル田園都市国家構想実現に向けたシェアリングエコノミー活用」

- 日時: 2022年5月30日(水) 15:00~16:30
- 登壇者
 - 基調講演 デジタル庁 統括官 村上 敬亮氏
 - パネルディスカッション
 - デジタル庁 統括官 村上 敬亮氏
 - シェアリングシティ推進協議会 代表 佐別当隆志
 - 当協会九州支部長 森戸裕一
 - 元横須賀市長 吉田雄人

公助を「共助」で補完し、サステナブルな自治体経営を考える

SHAREING ECONOMY Association

シェアリングシティカレッジ 第1回

デジタル田園都市国家構想実現に向けたシェアリングエコノミー活用

- デジタル庁 統括官 村上 敬亮
- シェアリングシティ推進協議会代表 (株) アドレス 代表取締役社長 佐別当 隆志
- シェアリングエコノミー協会 九州支部長 森戸 裕一
- Glocal Government Relations (株) 代表取締役 (元横須賀市長) 吉田 雄人
- シェアリングシティ推進協議会 事務局長 藤 晋吾

2022.5.30 (月) 17:00 - 18:30 オンライン開催

シェアリングシティカレッジ 第1回

■ 共助が支える新たなデジタル生活基盤とまちづくり

- 多様な生活ニーズや価値観に寄り添うサービスを、デジタル技術によって磨いていくには、複数のサービスが積極的に協力し支え合う、共助のビジネスモデルを土台とした、デジタル生活基盤の再構築が必要。
- 共助のデジタル生活基盤を構築した上で、それを土台とした新たな生活サービスの創出と、積極的な市民参画による街の中での繋がり強化による、Well-Beingの向上に向けたまちづくりの好循環を生み出すことが必要。

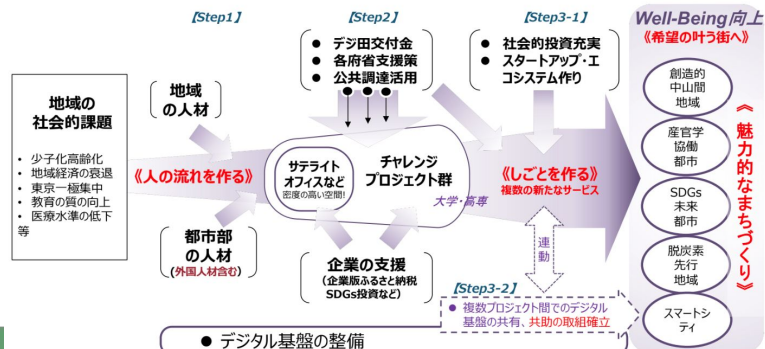
共助とデジタル

デジタル庁



■ 取組全体の見取り図

- 先ずは、人と産業を呼び込む政策を強化 (Step1) し、それらを密度の濃い空間に集めてデジタル技術を活かしたチャレンジプロジェクト群を組成 (Step2)。これらを事業化するためのスタートアップ支援を充実させる (Step3)。
- このプロセスを通じ、複数プロジェクトの間で、新たなサービス間の連携やデータ連携基盤などへの投資を支え合い、ともに効果的・戦略的にWell-Beingの向上に取り組む、共助のビジネスモデル<協力関係>を確立する。



シェアリングシティカレッジ 第2回

テーマ

「時間や場所にとらわれない働き方による地域の雇用促進」

- 日時: 2022年6月15日(水) 15:00~16:30
- 登壇者
 - 基調講演 当協会 個人会員事業部長 糸原絵里香
 - パネルディスカッション
 - 天草市 経済部産業政策課産業政策係 嶋崎 健介氏
 - 上天草市 企画政策部企画政策課 地方創生係 飯野 亮氏
 - 天草市 シェアワーカー育成プロジェクト受講者 本島宣子氏
 - 当協会 個人会員事業部長 糸原絵里香



公助を「共助」で補完し、サステナブルな自治体経営を考える

シェアリングシティカレッジ 第2回

場所や時間にとらわれない働き方による地域の雇用促進
~自治体向けシェアワーカー育成プロジェクト先行自治体の事例を通して~

天草市 経済部産業政策課産業政策係 嶋崎 健介
上天草市 企画政策部企画政策課 地方創生係 飯野 亮
天草市 シェアワーカー育成プロジェクト受講者 本島宣子
シェアリングエコノミー協会 個人会員事業部長 糸原絵里香
シェアリングシティ産業協議会 事務局長 藤野 晋

2022.6.15 (水) 15:00 - 16:30 オンライン開催

シェアリングシティカレッジ 第2回

天草未来人材育成・就職促進事業

3. 若者の働きたい場の創出・スキルアップ環境の整備

■スキルアップ研修会（天草市高度人材育成事業）の開催・・・「デジタル人材育成事業」

天草にしながらデジタル技術を活用して稼ぐことのできる人材育成を目指す講座の開催。

- (1) プログラミングスクール（2ヶ月コース×2回）の実施
- (2) デザインスクール（1ヶ月コース×1回）の実施
- (3) WEBデザイン講座（3日間）
- (4) グラフィックデザイン講座（3日間）
- (5) パワーポイント講座（企業のプレゼン資料を作る講座）（3日間×2回）
- (6) 動画クリエイター講座（一般5日間、高校生4日間）



(7) オンラインシェアワーカー育成講座（7日間）・・・シェアリングエコノミー協会と連携

シェアリングエコノミー協会様からのご提案を受け、ニーズがあるかどうか市内で調査ののち、一定数の参加者獲得の見込みがあったため、委託事業により実施。実施にあたっては、この事業が単発で終わらないように市内のテレワークセンター運営事業者を巻き込んだ。

※市内では“まちゼミ”という店主のスキルを市民に伝授する事業や、テレワークセンターの登録者が多いこと（子育てや介護で限られた時間しか働けない人が多い）、移住者が多いこと、転勤者が多いため、旦那さんとともに来られたスキルをお持ちのママがいるという実感が日頃あった。ういけるのではないかな？

【時期】令和4年2月～3月。

【開催方法】全7回：オンライン講座6回と現地講座1回。

【受講料】5,000円/人。※市の歳入として

【参加者】11名

受講者からは、「これまで受けてきた講座の中で一番いい！」「講師のお二人が親切で受講者1人1人に寄り添う感じがいい！」などすごく高評価を得ると共に、すでにスキルシェアをはじめた方も！



天草市

上天草市

シェアリングエコノミーに関する取り組み

- **令和2年7月**
シェアリングシティ推進協議会 入会
- **令和4年2月～5月**
シェアワーカー育成プロジェクト 第1期
・ 上天草市 地域おこし協力隊が対象
- **令和4年3月**
上天草市・一般社団法人シェアリングエコノミー協会の連携協定
- **令和4年8月～**
地域おこし協力隊（ローカルシェアリングエコノミー推進員）の任用

ナナムス上天草。 SHARING ECONOMY ASSOCIATION

シェアリングシティカレッジ 第3回

テーマ

「シェアリングエコノミーを活用した共助の仕組みによる災害支援」

- 日時: 2022年7月20日(水) 15:00~16:30
- 登壇者
 - 基調講演 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)事務局長 明城徹也氏
 - パネルディスカッション
 - 西尾レントオール株式会社 事業企画担当部長 西垣内渉氏
 - 株式会社シンクロ・フード モビマルグループマネージャー緒方謙一氏
 - 株式会社INFORICH 取締役副社長 児玉知浩氏
 - 長野県 危機管理防災課 課長補佐兼防災係長 馬場浩司氏

公助を「共助」で補完し、サステナブルな自治体経営を考える

シェアリングシティカレッジ 第3回

目 シェアリングエコノミーを活用した共助の仕組みによる災害支援

全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD) 事務局長 明城徹也氏

西尾レントオール株式会社 事業企画担当部長 西垣内渉氏

株式会社シンクロ・フード モビマルグループマネージャー 緒方謙一氏

株式会社INFORICH 取締役副社長 児玉知浩氏

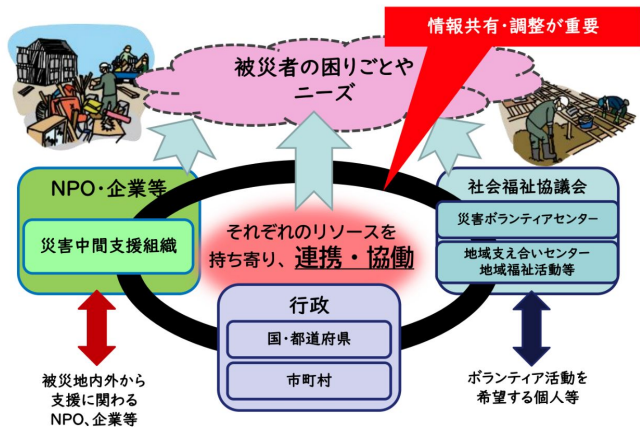
長野県 危機管理防災課 課長補佐兼防災係長 馬場浩司氏

シェアリングシティ 株主総会 議長 藤原 誠 氏

2022.7.20 (水) 15:00 - 16:30 オンライン開催

シェアリングシティカレッジ 第3回

被災者支援のための行政・社協・NPO・企業等の連携の必要性

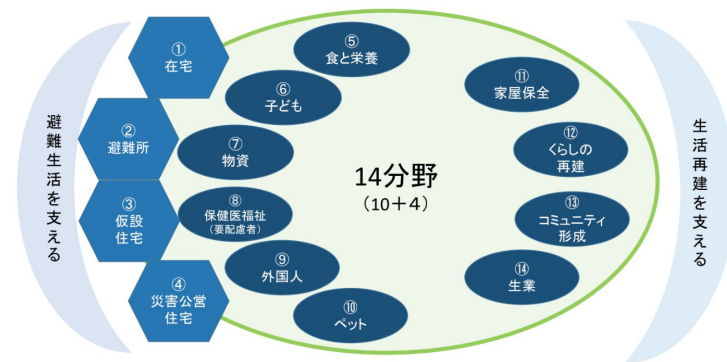


出典：内閣府作成資料にJVOAD加筆

3

全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD)

支援分野の全体像(14分野)



大規模災害時には「広域避難」になる場合も

5

シェアリングシティカレッジ 第3回

「避難所の Quality UP」



住環境の改善

停電発生時に十分な電気が供給されず、携帯の充電すらできない現状を解決したい。
冷暖房が整備し、暑さや寒さの苦痛を緩和したい。
お湯を使って、清潔さを保ちたい（二次感染を防ぐ）

【空調・熱電供給システム】により
迅速にインフラ構築する



食の改善



暖かく、おいしい食事を通して笑顔を増やしたい。
地元企業と連携して食環境を改善したい。

キッチンカーを活用した食の提供



衛生面の改善

迅速に仮設トイレなどの衛生設備を整備したい。
プライベート空間を確保したい。
屋外照明などの安全性を向上させる設備を確保したい。

トイレやテントなど多彩な
設備を迅速に届ける



水の改善

飲料水を安定的に確保したい。
感染症対策として衛生水による手洗いを徹底したい。

ボトルドウォーター/衛生水
の常備・提供

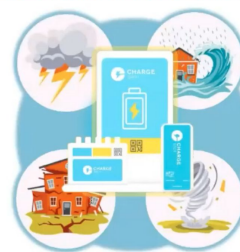


© 社名 Page: 5

安心安全の提供 ChargeSPOT災害モード



被災エリアを対象に
48時間無料でバッテリーを開放



地域別に、
災害情報・避難情報の配信
に切り替え



6

シェアリングシティカレッジ 第4回

テーマ

「シェアリングエコノミーで地域の関係人口を増やす」

- 日時: 2022年8月24日(水) 15:00~16:30
- 登壇者
 - 基調講演① 国土交通省 国土政策局 総合計画課 地域・移転班 課長補佐 渡部 洋己氏
 - 基調講演② 面白法人カヤック ちいき資本主義事業部 事業部長 中島 みき氏
 - パネルディスカッション
 - 株式会社おてつたび 代表取締役 永岡 里菜氏
 - 株式会社AnyWhere 代表取締役 斉藤 晴久氏
 - 長野県立科町 企画課 地域振興係長 上前 知洋氏

公助を「共助」で補完し、サステナブルな自治体経営を考える

シェアリングシティカレッジ 第4回

目 シェアリングエコノミーで地域の関係人口を増やす

 国土交通省 国土政策局 総合計画課 地域・移転班 課長補佐 渡部 洋己	 面白法人カヤック ちいき資本主義事業部 事業部長 中島 みき	 株式会社おてつたび 代表取締役 永岡 里菜	 株式会社AnyWhere 代表取締役 斉藤 晴久	 長野県立科町 企画課 地域振興係長 上前 知洋	 シェアリングシティ推進協議会 事務局長 横 峯 洋
---	---	---------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------------

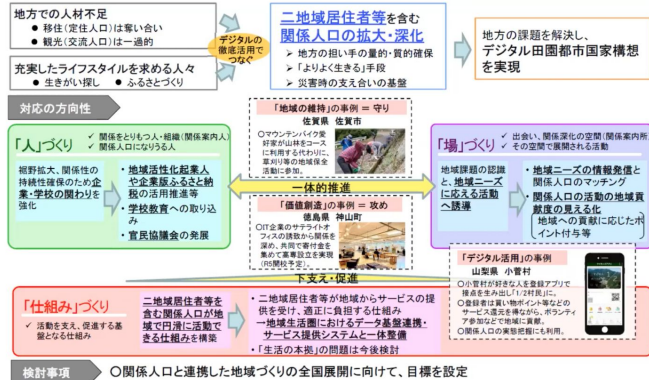
2022.8.24 (水) 15:00 - 16:30 オンライン開催

シェアリングシティカレッジ 第4回

国土形成計画(全国計画)中間とりまとめ(R4.7)での 関係人口の拡大・深化の概要

国土交通省

関係人口は、「定住人口」でもなく、観光で訪れる単なる「交流人口」でもない、**特定の地域に継続的に多様な形で関わる者**。二地域居住等は、**地域や地域の人々との深い関わりを実現する暮らし方**



5

国土交通省

過疎地域における地域おこし協力隊
地域と関係人口になり得る人をデジタルを活用して繋ぐこと

SMOUT 傾向から関係人口を観察する

関係人口につながりやすいプロジェクトのジャンルは移住向けとは違う



SMOUTに掲載されているプロジェクトのジャンル



SMOUT まちのコイン



面白法人カヤック
ちいき資本主義事業部 事業部長
中島 みき氏

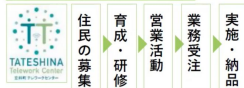
シェアリングシティカレッジ 第4回

社会福祉型テレワーク推進事業

多様な人たち（子育て世代、障がい者、高齢者、ひきこもり等）が町のあらゆる場所でICTを活用して仕事を通した社会参加を果たす仕組みが動いて



雇用創出型テレワーク



地元テレワーカーによるBPO案件受託事業
登録ワーカー数 約80名（人口の1%超）
受託額 19,049千円（R3実績）



企業進出型テレワーク

白樺高原にある宿泊施設に仕事ができる環境と機材を用意して会社の仲間やPJメンバーに利用（宿泊/滞在）してもらおう



ワークマシマシ！
成果ガッツリ！

R3受入実績 31組172人
観光庁施策の優良事例として紹介

タテシナゾン、タテシナゾンNeXT

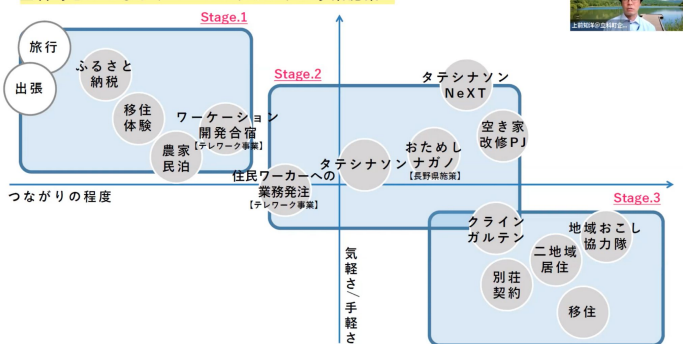
立科町をヤバくする学生アイデアソン、リアルガチの28時間。



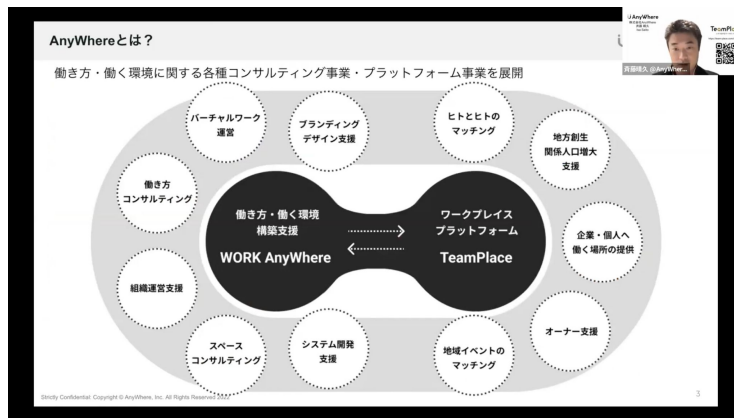
町内の事業者が抱える経営上の悩みについて、全国から集まった学生たちが28時間で【現場を知り、町なかを走り、夜を徹して議論して】、磨き上げたアイデアで解決策を提案する。

これまでに4回開催し、全国から延べ75名が参戦。
一複数の事業が実現。タテシナゾン民がタテシナゾンNeXTへ。

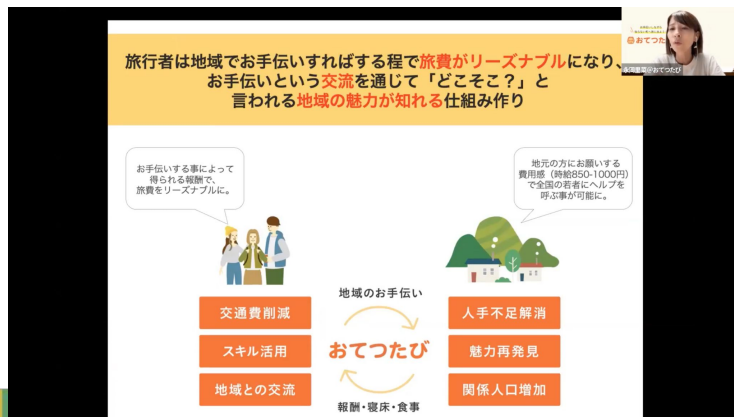
立科町とのつながり menu マッピング - 事業施策 -



長野県立科町



株式会社 AnyWhere



株式会社 おてつたび

シェアリングシティカレッジ 第5回

テーマ

「地域内の公共施設・空き家・空き地等のシェアによる活用」

- 日時: 2022年9月21日(水) 15:00~16:30
- 登壇者
 - 基調講演
 - デジタル庁 デジタル社会共通機能グループ 参事官補佐 一柳 泰基氏
「データ連携による土地・建物の管理の効率化」
 - パネルディスカッション
 - 秋田県湯沢市 まちづくり協働課 主任 高根 友美氏
 - 株式会社スペースマーケット 執行役員(VP of CS) 高尾 友喜氏
 - 株式会社Photosynth エンタープライズビジネス室長 大峯 洋人氏

公助を「共助」で補完し、サステナブルな自治体経営を考える

シェアリングシティカレッジ 第5回

目 地域内の公共施設・空き家・空き地等のシェアによる活用

デジタル庁
デジタル社会共通機能グループ
参事官補佐
一柳 泰基

秋田県湯沢市 まちづくり協働課
主任
高根 友美

株式会社スペースマーケット
執行役員 (VP of CS)
高尾 友喜

株式会社 Photosynth
エンタープライズビジネス室長
大峯 洋人

シェアリングシティ 経済協議会
事務局長
藤 孝典

2022.9.21 (水) 15:00 - 16:30 オンライン開催

シェアリングシティカレッジ 第5回

ベース・レジストリの推進

- ベース・レジストリとは、「**公的機関等で登録・公開**され、様々な場面で参照される、**人、法人、土地、建物、資格等の社会の基本データ**であり、正確性や最新性が確保された社会の基幹となるデータベース。」日本では台帳等が相当する場合が多い。（クローズデータとオープンデータがある）
- 全ての社会活動の土台であり、デジタル社会における必須の環境。
- ベース・レジストリの有無が、国の競争力を左右する。
- AIやドローン等にはデータが必要。これらの最新のデジタルテクノロジーを活用する基盤をベース・レジストリが担う。



デジタル庁
データ連携による土地・建物の管理の効率化



スペースマーケット×自治体連携

【これまで】
公共施設の
遊休時間を
有効活用

【これから】
公共施設の
管理業務
DX化支援

株式会社スペースマーケット

導入事例：長野県飯綱（カンマッセいいづな）様

廃校を活用した複合施設のセキュリティと入室管理のインフラとして採用。
また、複合施設内のフィットネスジムにも導入、会員管理・予約・決済の他社システムとのAPI連携（与データ連携）による運営効率化も実現。

- ・廃校を活用した複合施設の施設ドアに鍵付け導入、スタッフの入退室管理と施設全体のセキュリティ強化に加え、ICカードによる利便性も向上
- ・不特定多数が入り出す複合施設のセキュリティ強化を通じて、地域活性化のための施設のインフラとして活用
- ・フィットネスジムにもAkerunを導入、Thecomomy とのAPI連携で会員管理一鍵操作の発行を自動化し、導入化によるコスト削減と運営効率の向上を実現

Copyright © Photosynth Inc. All Rights Reserved. Confidential

株式会社Photosynth

シェアリングシティカレッジ 第6回

テーマ

「地域課題解決のためのモビリティシェア」

- 日時: 2022年10月19日(水) 15:00~16:30
- 登壇者
 - 基調講演
 - 株式会社電脳交通 取締役 COO 北島昇氏
 - パネルディスカッション
 - 高松市 都市整備局都市計画課主幹 伊賀大介氏
 - 株式会社DeNA SOMPO Mobility 事業本部長 青木 優人氏
 - トラストパーク株式会社 ソリューション本部次長 西岡 誠氏

公助を「共助」で補完し、サステナブルな自治体経営を考える

シェアリングシティカレッジ 第6回

目 地域課題解決のためのモビリティシェア

株式会社電脳交通 取締役 COO 北島昇

高松市 都市整備局都市計画課 主幹 伊賀大介

株式会社DeNA SOMPO Mobility 事業本部長 青木 優人

トラストパーク株式会社 ソリューション本部次長 西岡 誠

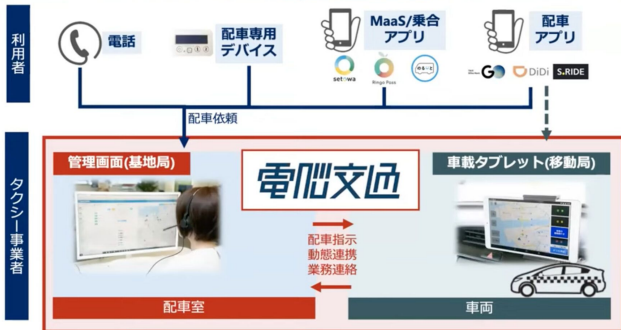
シェアリングシティカレッジ 実行委員会 副委員長 山田 隆

2022.10.19 (水) 15:00 - 16:30 オンライン開催

シェアリングシティカレッジ 第6回

配車業務とシステムの役割

利用者からの様々な依頼を受け止め配車を管理するのが配車システムの役割



バタクス導入の背景 - 高松市の進めるまちづくり -

「コンパクト・プラスネットワーク」の考えの下、鉄道を中心としたバス路線の再編により、持続可能な公共交通ネットワークを再構築し、集約されたまちを公共交通で繋ぐ。



- バス路線再編**
 - 既存路線のスクラップと新規路線のビルドを、パッケージにより一体的に行う。
- 交通結節拠点**
 - 既存ストックを活用
 - 鉄道を中心としたバタクス路線の再編を行え、まちづくりに寄与するものとなるよう検討・整備する。
- サービス水準**
 - 再編により発生する、鉄道とバスの集結を促進するための運営や特約的施策を精査し、再編後においても、サービス水準を維持する。

既存ストックとCカードを活用し、ハード・ソフト両面からの施策により、一定のサービス水準を維持しながら、持続性の高い公共交通に変えつつ、**需要に合わせた供給の最適化**を行う

需用に合わせるためには、モードのバリエーションが必要
特に、少ない需要に適合したモードの創出が急務

高松市・バタクス

サービススタンプ

Anycaのカーシェア事業

Proカーシェア事業 (共同使用)

Bioカーシェア事業 (有償貸出)

コンセプト：一極集中する都市から人の流れを創る

九州周遊観光活性化コンソーシアム(代表機関：トババ*株式会社)は、総務省IoTサービス創出支援事業「シェアリングエコノミー型九州周遊観光サービスモデル」を広域展開し、一極集中する都市から人の流れを創ります。



トラストパーク・車泊
九州周遊観光サービスモデル

シェアリングシティカレッジ 第7回

テーマ

「地域でシェアする子育て」

- 日時: 2022年11月15日(水) 15:00~16:30
- 登壇者
 - 基調講演
 - 株式会社 AsMama 代表取締役 CEO 甲田恵子氏
 - パネルディスカッション
 - 宇都宮市総合政策部スーパースマートシティ推進室 主任 山口健太氏
 - スリール株式会社 代表取締役 堀江敦子氏
 - 有限会社モーハウス 代表取締役 光畑 由佳氏
 - 株式会社 AsMama 代表取締役 CEO 甲田恵子氏

公助を「共助」で補完し、サステナブルな自治体経営を考える

SHARING ECONOMY ASSOCIATION

シェアリングシティカレッジ 第7回

目 地域でシェアする子育て

平野 隆夫
宇都宮市総合政策部
スーパースマートシティ推進室 主任
山口健太

光畑 由佳
有限会社モーハウス
代表取締役

堀江敦子
スリール株式会社
代表取締役

甲田恵子
株式会社 AsMama
代表取締役 CEO

📅 2022.11.15 (水) 🕒 15:00 - 16:30

オンライン開催

シェアリングシティカレッジ 第7回

スマート・子育て

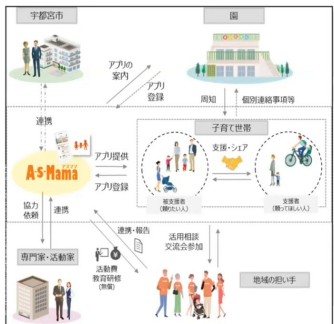


アプリを活用した子育て世代の頼りあい推進プロジェクト (R3~)

子どもの一時預かりや送迎、おさがり、おすそ分けなどの頼りあいを円滑に実施する機能を搭載したスマートフォンアプリを活用し、保育園等のクラス等の単位で助け合うシェアコミュニティの創出を支援しながら、頼りあい活動の拡大等に関する効果を検証する。

(事業のイメージ)

「一緒に遊ぼう」「おさがりある?」「手伝えることない?」
声をかけ合い、助け合える。



宇都宮市

ワーク&ライフ・インターン



子育てを知る

自分のキャリアを考える

社会を考える

自分のキャリアを考えながら、
10年後の社会を切り開く次世代を育てる

スリール株式会社

行政との連携

- ・ダイバーシティ・子育て、学生向けの講演・セミナー
=マインドセットの変革、
 - ・出産前に市長・町長から、産後ケアとしての授乳服贈呈
=社会とつながる子育てのための環境づくりで、
産後の困難さを解決し、産み育てやすい地域社会を創造
 - ・母子のための防災備蓄 (母乳は防災活動&公衆衛生の重点策)
 - ・Baby@Workプログラムの研修・実証実験
(内閣府地域少子化対策重点推進交付金等を利用)
- 約20の自治体と、協定や協働、企業や組合での実施例も



Sustainability
持続可能な子育て

MOUSE



シェアリングシティカレッジ 第8回

テーマ

「カーボンニュートラル実現に向けたシェアリングエコノミー活用」

- 日時: 2022年12月21日(水) 15:00~16:30

- 登壇者

- 基調講演

- 環境省 環境再生・資源循環局 総務課リサイクル推進室
(併 循環型社会推進室) 室長補佐 福井 陽一氏

- パネルディスカッション

- 茨城県 県民生活環境部 環境政策課 副参事 菊地 みち子氏
 - 株式会社コークッキング 代表取締役 川越 一磨氏
 - 株式会社エアーフローゼット 代表取締役社長 兼 CEO 天沼聡氏

公助を「共助」で補完し、サステナブルな自治体経営を考える

SHARING ECONOMY Association

シェアリングシティカレッジ 第8回

目 録

カーボンニュートラル実現に向けたシェアリングエコノミー活用

環境省 環境再生・資源循環局 総務課リサイクル推進室 (併 循環型社会推進室) 室長補佐 福井 陽一

茨城県 県民生活環境部 環境政策課 副参事 菊地 みち子

株式会社コークッキング 代表取締役 川越 一磨

株式会社エアーフローゼット 代表取締役社長 兼 CEO 天沼聡

シェアリングシティ推進協議会 会長 兼 幹事 菅野 晋吾

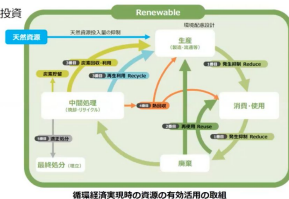
2022.12.21 (水) 15:00 - 16:30 オンライン開催

シェアリングシティカレッジ 第8回

2050年を見据えて目指すべき循環経済の方向性

2050年の循環型社会に向けて

- 循環型社会形成推進基本法に基づく3Rと経済的側面・社会的側面を統合した取組
- **循環経済**（価値の最大化、資源投入量・消費量抑制、廃棄物発生最小化）への移行
：本業を含めた経済活動全体の転換、3R+Renewable（バイオマス化、再生材利用等）
- 循環経済アプローチの推進などにより資源循環を進めることにより、**ライフサイクル全体における温室効果ガスの低減に貢献**
- 全体的な環境負荷削減（生物多様性、大気・水・土壌）
- 循環経済関連ビジネスを**成長のエンジン**に、**GX**への投資
- **経済安全保障**の技術的強化。
持続可能な社会に必要な物資の安定供給に貢献。
- 地域活性化等社会的課題解決、国際的循環経済体制、
各主体の連携・意識変革・行動変容
- 必要なモノ・サービスを、必要な人に、
必要な時に、必要なだけ提供



環境省

茨城県

いばらきフードロス削減プロジェクト～4つのProjectで構成～

Point 対象は**事業系**フードロス

食べられるものの加工・再流通

- Project 1 食品製造・卸・小売ロス対策
㈱クラdash様と連携した取組
- Project 2 外食産業ロス対策
㈱コークッキング様と連携した取組
- Project 3 生産農家ロス対策
規格外・未収穫農林水産物に関する取組
- Project 4 食品廃棄物の飼料化
食品廃棄物の有効活用に関する取組

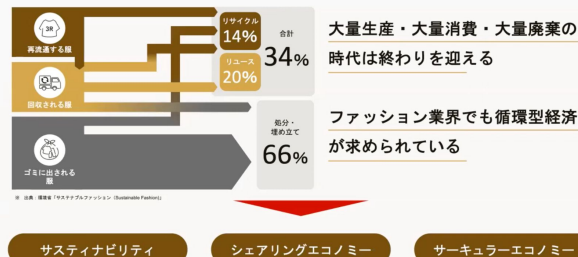
サービスの流れ

レスキュー隊員として、ユーザーが店舗に食品を受け取りに行く



TABETE

サステナビリティ意識の上昇



サステナビリティ

シェアリングエコノミー

サーキュラーエコノミー

エアークローゼット

シェアリングシティカレッジ 第9回

テーマ

「シェアによる新しい観光のかたち」

- 日時: 2023年1月18日(水) 15:00~16:30
- 登壇者
 - オープニングトーク
 - Airbnb Japan株式会社 公共政策本部 上席渉外担当 杉山 亜希子氏
 - パネルディスカッション
 - Airbnb Japan株式会社 公共政策本部 上席渉外担当 杉山 亜希子氏
 - 北海道十勝管内清水町 商工観光課長 前田 真氏
 - 一般社団法人渋谷区観光協会 事務局長 小池 ひろよ氏
 - 株式会社イーグルハウス興業・株式会社万里一空 代表取締役
 - シェアリングエコノミー協会四国副支部長 松岡 敬三氏
 - 一般社団法人渋谷民泊コミュニティ代表理事 島崎 夢氏

公助を「共助」で補完し、サステナブルな自治体経営を考える

SHARING ECONOMY

シェアリングシティカレッジ 第9回

目 シェアによる新しい観光のかたち

Airbnb Japan株式会社 公共政策本部 上席渉外担当 杉山 亜希子
北海道十勝管内清水町 商工観光課長 前田 真
渋谷区観光協会 事務局長 小池 ひろよ
株式会社イーグルハウス興業 代表取締役 株式会社万里一空 代表取締役 シェアリングエコノミー協会四国副支部長 松岡 敬三
渋谷民泊コミュニティ 代表理事 島崎 夢

📅 2023.1.18 (水) ⌚ 15:00 - 16:30 [オンライン開催](#)

シェアリングシティカレッジ 第9回



ポストコロナの 旅のトレンド

1. 曖昧になる「旅」と「暮らし」の境界線
2. コンシャストラベラーとは



Airbnb Japan

3つの全国初事業



町長が民泊ホストに



自治体職員の副業項目に民泊を



移住体験住宅(公共財産)をAirbnbに登録



十勝清水町

十勝清水版アルベルコディフォーゾ「まちまるごと」

大型店舗・リゾートホテルの**高い**利便性

逆の発想

効率性・利便性を**低**くした域内循環

豊かさのもののさしの変化・・・人とのつながり、信頼、複数依存

4

Session

シェアワーカー育成プロジェクトについて

Chapter 1

シェアワーカーとは

シェアワーカーとは

200社以上のサービスを活用して、個人の得意なことや時間、モノやスペースなどを販売・貸し借りすることで収入を得る個人を指す。個人のオンラインを通じた副業のスタートにシェアリングサービスは必要不可欠なツールとして活用されています。



誰でも安心して簡単に売り買いが楽しめる日本最大のフリマサービス



ハンドメイド作品を「買いたい人」と「売りたい人」をつなぐサービス



趣味やビジネススキルを対面形式で気軽に学べる。教えると学ぶをつなぐ、日本最大級のスキルシェアサービス



「知識・スキル・経験」など、みんなの得意を気軽に売り買いできるスキルのフリーマーケット



プロフィール写真撮影、恋愛相談、人生のお悩み相談など個人の時間を30分単位で売り買いできるサービス



洋服のリメイクやオーダーメイド、オリジナル商品製作からサンプル縫製まで、縫製に関わるあらゆるご依頼を依頼できるサービス



好きなことをテーマにした体験が集まるプラットフォーム



短期的・季節的な人手不足で困る事業者（農家やお宿）と、地域に興味がある方々を「お手伝い」でつなぐプラットフォーム

なぜシェアワーカーなのか

個人が副業をスタートするには多くのハードル・規制・集客の問題等があり、ゼロからやりたいことを販売することは非常に難しい。一方でシェアリングサービスは決済の問題をはじめとする様々な利点があり、初心者でも安心して副業を始めることができる。

フリーランス

- ・安全な決済方法
- ・集客・マーケティング
- ・ホームページ等の販促物の制作
- ・確定申告・帳簿作成等
- ・紛争発生時の保険や仲裁
- ・スケジュール管理
- ・デザイン関連制作物

シェアワーカー

シェアリングサービス上で
解決・サポート

Chapter 2

プロジェクト概要

プロジェクト概要



一般社団法人
シェアリング
エコノミー協会

時間と場所にとらわれずオンラインを活用して自分らしく稼ぐ、オンラインワーカー育成プロジェクト

- 地域の方々がオンラインを活用して新しい稼ぎ方を身につけることで、シェアリングエコノミーによる地域活性化の熱源を作る。
- 地域に住み続けながら収入を得る仕組みを作ることで、人口減少や地域経済の課題解決に向けての手段に。
- プラットフォームと地域・自治体を繋ぐハブとなり、個人をサポートする

実施方針

大好きな地域に暮らしながら、今あるモノやスキルを活用してオンラインで稼げる個人を育て、継続した伴走支援により着実に事業を形にすること

ポイント

個人が自ら仕事を受託できるスキルを提供することで、雇用の創出や、就業機会の提供ではない第三の選択肢を提案します。

第一線で活躍する講師から、常に最新の情報を元にしたバックアップと伴走支援により、事業開始まで継続して支援します。

全体構成

自身のスキルや経験を販売するコンセプト設計やその販売手法を学ぶことで参加者全員が講座期間中にオンライン上へのサービスの立ち上げを実現します。

タイトル	オンラインワーカー育成講座
基本設計	各講座の時間: 研修 2時間
ターゲット	子育て中の女性、地域の習い事の講師、スキルやモノをオンラインで販売したい方
特色	個人が持っているスキルをオンラインで販売するため、新しい技能を身に付ける必要がなく講座期間中に全ての参加者がオンライン上にサービスを立ち上げることができます。



テレワーカー育成講座
【第1回】オリエンテーション交流会
【第2回】コンセプト設計
【第3回】WEB販売戦略
【第4回】サービス提供のルールとマナー
【第5回】トラブル事例と安心安全への配慮
【第6回】ステップアップ講座
【第7回】成果発表会

本プロジェクトの強み

「スキル習得型」の研修とは異なり参加者自身が既に持っているスキルや経験を商品化するため、早期の事業化が見込まれ、収益化までのハードルが低いことが特徴です。

◎収益を得るまでのプロセス

従来の職業訓練セミナーの課題点としてスキルを身に着けるだけのものが多く、オンライン上で販売する **マーケティングスキルが身につけていないため、収入を得るところまで繋がらない場合が多々あります。** また、スキル習得に多くの時間が必要であり、収入を得るまでのハードルが高くなっています。

	スキルの習得	コンセプト設計	販売手法、販売戦略立案	事業化／収益化
スキル習得型の研修			50	
シェアワーカー育成講座				

Chapter 3

類似事業の実績

熊本県天草市「オンラインシェアワーカー育成プロジェクト」



一般社団法人
シェアリング
エコミー協会

参加者の9割以上がオンライン上にサービスを出品。参加者様より「過去最高の講座だった」という事後アンケートへのフィードバックをいただきました。

事業名	天草市オンラインシェアワーカー育成プロジェクト
発注者名	天草市
実施年度	令和4年度2月(第二期が令和4年度8月より開始予定)
業務概要	3ヶ月間のセミナーと個別フォロー等を通して、子育て中の女性を中心に、ヨガやパン作り等のスキルをオンライン販売できるようバックアップしました。
主な成果	9割以上の参加者が実際にオンライン上にサービスを出品。未経験からセミナーを受講し、販売開始から1ヶ月でオンラインレッスンに20名以上の集客(70,000円以上の売り上げ)に成功した講師も輩出しました。参加者様からのアンケートでご好評いただき、令和4年8月より第二期セミナーの開始が決定しています。



【オープン特別価格】初心者歓迎☆カンタン＆安心の旨辛ベジキムチ

オンライン

だれでもカンタンに作れて失敗知らず！添加物フリーで安心！！ヴィーガンの方も安心して食べられる旨辛ベジキムチの作り方をお伝えします！

5.2

★★★★★レビュー10件

数 開催回数7回 受けた人20人

初心者の方も
1時間でできる！

安心＆美味しい
腸活で免疫力アップ

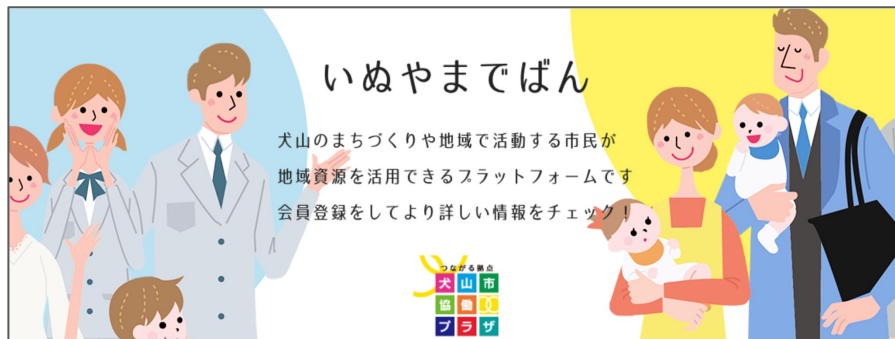
もう1品おまけで
つくれちゃう

切干大根
昆布



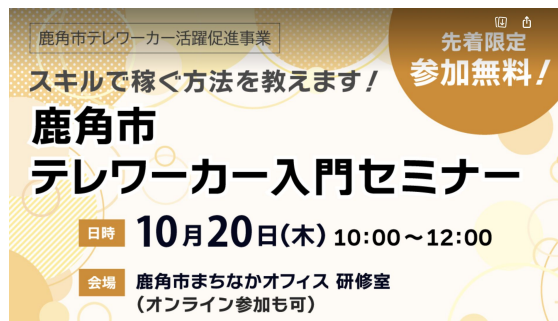
地域限定のシェアリングサービスを普及することで、地域内での助け合いや資源のシェアを目指します。

事業名	インターネットを活用した情報発信・資源のシェアを学ぶオンライン実践講座
発注者名	犬山市協働プラザ
実施年度	令和4年度11月
業務概要	3ヶ月間のセミナーと個別フォロー等を通して、子育て中の女性を中心に、シェアリングエコノミーサービスの活用法や、犬山市のシェアリングサービス「いぬやまでばん」の使い方をレクチャー
主な成果	現在実施中(子育て中の女性を中心に 17名が参加)



シェアリングサービスだけでなく、クラウドソーシングや動画編集、オンライン物販等の講座を開講。中長期的なテレワーカーの育成を目指します。

事業名	鹿角市テレワーカー活躍促進事業
発注者名	鹿角市
実施年度	令和4年度10月
業務概要	シェアワーカー 育成講座・クラウドソーシング・動画編集・オンライン物販等のニーズ別に講座を開講し、それぞれがオンライン上で収入を得ることを目指す。子育て中の女性・モノ作りをしている個人がオンラインでの副業・販路拡大を目的として開催
主な成果	現在実施中(第一回プレセミナーでは約70名の市民が参加)



鹿角市テレワーカー活躍促進事業

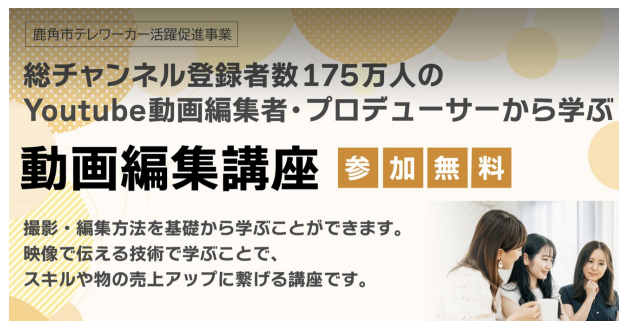
先着限定
参加無料!

スキルで稼ぐ方法を教えます!

鹿角市 テレワーカー入門セミナー

日時 **10月20日(木) 10:00~12:00**

会場 鹿角市まちなかオフィス 研修室
(オンライン参加も可)



鹿角市テレワーカー活躍促進事業

総チャンネル登録者数175万人の
Youtube動画編集者・プロデューサーから学ぶ

動画編集講座 参加無料

撮影・編集方法を基礎から学ぶことができます。
映像で伝える技術で学ぶことで、
スキルや物の売上アップに繋げる講座です。

熊本県上天草市「地域おこし協力隊向けシェアワーカー育成プロジェクト」



一般社団法人
シェアリング
エコミー協会

オンラインストアの開設、農業体験の企画・オンラインへ掲載に向けて長期的フォローを実施。ローカルシェアリングエコミー推進員としての地域おこし協力隊員と連携した第二期セミナーの実施が決定。

事業名	上天草市地域おこし協力隊向けシェアワーカー育成プロジェクト
発注者名	上天草市
実施年度	令和4年度5月(第二期が令和4年度10月より開始予定)
業務概要	3ヶ月間のセミナーと個別フォロー等を通して、地域おこし協力隊の方に向けて、地域の特産品をオンライン販売する際のバックアップや民泊・農業体験などの集客におけるシェアリングエコミー活用方法を提案しました。
主な成果	7名の参加者様それぞれの実現目標に合わせて密に個別面談等を実施し、実際に民泊の許可申請の提出や、オンラインストアの開設、農業体験の企画・オンラインへの掲載に向けて、全員に対して現在もフォローを続けています。8月からは同自治体にローカルシェアリングエコミー推進員としての地域おこし協力隊の方が着任し、令和4年度10月からは市民向けのシェアワーカー育成プロジェクトを実施することが決定しています。

ネットで収益 手法学習

上天草市 協力隊向け講座開講

シェアリングエコミーについて学ぶ上天草市の地域おこし協力隊員ら＝同市

ネットをオンライン上で販売する法など多岐にわたるノウハウを市民らに伝える人材育成も進む。現在9人の隊員のうち6人が受講し、初回の24日は市大矢野庁舎で開催。同協会所属の講師が、稼き方や成功事例などを紹介した。

【宇城市 本会議開催】中小企業振興へ基本条例案可決
25日

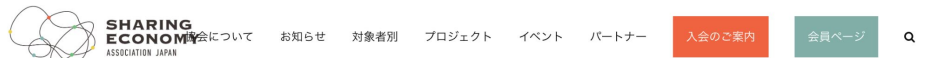
【宇城市 本会議開催】私立保育所運営費負担金など減少に伴い計4億733万9千円を減額し、総額3億77億8000万円とする21年度一般会計正予算案など8議案を賛成で通過。その他8議案を賛成で通過。議決を待たずに議員発議の中、小葉・小規模企業振興に関する基本条例案も可決。

昨年10月に隊員に着任し、魚釣りを中心とした地域活性化に取り組み、明彦智博さん(34)・大矢野町は「釣りの未経験者が楽しめるきっかけをつくり、上天草を訪れてもらえるようなサービスを考えたい」と意気込んだ。(松岡浩徳)

シルバード付センターに対する支援を求める請願を採択した。
当初予算や人事
99議案可決 同意
【天草市 総額503億2621万4千円とする21年度一般会計予算案や、追加提案された人事13件を含む99議案。宇草14、条例9、人事13その他63を可決、同意し閉会した。
臨時会来月3日開会
【水俣市 議会運営委員

自治体向けシェアワーカー育成プロジェクト

<https://sharing-economy.jp/ja/trainingprpject>



Home » プロジェクト » 自治体向けシェアワーカー育成プロジェクト



目的

時間と場所にとらわれずオンラインを活用して
自分らしく稼ぐワーカー育成プロジェクト

シェアリングエコノミーの働き方には「収入」だけではない価値があります。時間と場所の自由、好きや得意を仕事に



5

Session

シェアリングシティ実態調査について

デジタル田園都市国家構想基本方針(2022年6月7日閣議決定)

第3章 各分野の政策の推進

⑤地域のDX推進による地域課題の解決、地域の魅力向上

i地域のDX推進による地域課題の解決

【具体的取組】

(h)

シェアリングエコノミーの活用による地域課題の解決、地域の魅力向上・地方公共団体でのシェアリングエコノミーの活用に向けて公表したモデル防災連携協定、シェアリングエコノミー活用ハンドブック等の効果的・効率的な情報発信を図り、これまでの公共サービスを補完する新たな活用事例の創出を図る。(デジタル庁国民向けサービスグループシェアリングエコノミー担当)

・シェアリングシティ推進協議会等と連携しつつ、地方公共団体の実情や潜在的なニーズをしっかりと把握した上で、共助のビジネスモデルや地域におけるシェアリングエコノミーの効果的な導入方策を具体的に検討する。(デジタル庁国民向けサービスグループシェアリングエコノミー担当)

シェアリングシティ実態調査回答のお願い

【目的】

シェアリングエコノミー協会ならびにシェアリングシティ推進協議会では、官民を挙げてシェアリングエコノミーサービスを活用し、地域課題解決に取り組む都市をシェアリングシティとして推進しています。

この度、共助のビジネスモデルや地域におけるシェアリングエコノミーの効果的な導入方策を具体的に検討するにあたり、政府と連携し地方公共団体の実情や潜在的なニーズを図る目的で実態調査を実施します。

下記内容について、ご回答のほどお願いいたします。

【概要】

- ・主催：一般社団法人シェアリングエコノミー協会、シェアリングシティ推進協議会
- ・回答期限：2023年2月28日（火）
- ・問い合わせ先：シェアリングシティ協議会事務局
city@sharing-economy.jp

<https://forms.gle/NJcPWgubLo5bYz9CA>

